



高田小学校だより

【令和5年度】 7月号

No. 1 7

【教育目標】

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる児童

令和5年 6月30日(金)

文責：校長 博多弘泰

充実した学校行事

学校行事は、学校や学年など大きな集団で子どもたちが協力して行う活動です。仲間と一緒に感動した本物の体験は、学校生活を豊かにするとともに、所属感や連帯感を実感することも、共生社会の担い手を育てることにつながる大切な活動です。6月の主な学校行事に、1～3年生の遠足、5年生の宿泊学習、6年生の修学旅行がありました。子どもたちは、学校の中ではできないようなたくさんの体験や経験をすることができました。また、互いを思いやり、協力し合うことの大切さや折り合うことの大切さを知ることができ、今後の学校生活をきっと豊かにしてくれるだろうと思います。



芸術鑑賞教室



6月16日(金)に、宮城県から民族歌舞団ほうねん座を迎え、芸術鑑賞教室が行われました。「おらがふるさとのまつりうた」という演目で、米づくりの1年が舞踏で表現されていました。子どもたちのすぐそばを山車や宝船、獅子が練り歩き、子どもたちは手拍子や掛け声と一緒に参加しながら、迫力ある生の演奏や歌を十分に楽しむことができました。演奏後、多くの子どもたちから「楽しかった」「よかった」「迫力があつた」という感想がありました。このよう

な感動体験は、子どもたちの芸術を愛する心を育て、豊かな情操を養うことにつながっていると思います。

中学年ブロック代表授業研究会



6月26日(月)に、3年1組で算数科の授業研究会が行われました。町教育委員会指導主事を招聘し、「重なりに注目して」の授業を参観していただきました。また、町内の小中学校から8名の先生方が来校し、本校職員と合わせ、大人数の中での授業となりました。重なりのある長さを線分図を使って考えるとともに、線分図と重なる部分の判断が一致しているかどうか、リーディングスキルの視点で考えながら、全体の長さを求めました。子どもたちは、自力解決した後、全体で考えを交流しました。今年度の現職教育では、「主体的・対話的で深い学びの実現～RSの視点に基づく授業の質的改善を通して～」を研究主題とし実践しています。2学期には、低学年と高学年それぞれのブロック授業研究会が行われる予定です。

7月の行事予定

- 3日(月) さつまいも観察(2年)
- 5日(水) 短縮5校時
- 6日(木) 大豆観察(3年) クラブ活動
- 7日(金) セタ集会 短縮4校時
- 11日(火) 稲の観察(5年)
- 12日(水) 特別休業日(御田植祭) 獅子追い走(4～6年)
- 13日(木) 地区児童会 クラブ活動
- 14日(金) 授業参観・懇談会 総務委員会
- 18日(火) 校内水泳記録会(3・4・5・6年)
- 19日(水) 校内水泳記録会(1・2年)
- 20日(木) 第1学期終業式 短縮4校時
- 21日(金) 夏季休業日～8月24日(木)

水泳運動

水泳運動の学習が始まりました。子どもたちは肌寒いと感じる中でも、自分の立てためあてが達成できるように、一生懸命に取り組んでいます。水泳は、通常の生活でなかなか使わない筋肉も使うため、陸上運動とは違った運動効果が期待できます。また、一度泳ぎを覚えると、スキーと同じように一生忘れないと言われています。短い夏、昨年度より少しでも長い距離を泳げるようにさせたいと思います。